

医学部専門予備校 クエスト 解答速報

昭和大学（医）Ⅱ期 英語

試験日 3月1日（土）



【講評】

I期で出題された要約は出されず、難易度は比較すると落ちたと言える。時間的なプレッシャーも少なかった。記述がかなり書きやすかったのであまりそこでは差がつかないかもしれない。

1

- (1) D (2) B (3) D (4) C (5) D (6) C (7) A (8) D (9) B (10) B
(11) A (12) A (13) D (14) A (15) B

【解説】

- (1) with OC ※O = election, C = scheduled
(2) 要求・提案
(3) 意味決定
(4) 分詞形容詞で exhibition に修飾
(5) come up with O 「O を思いつく」
(6) (a bolt) out of the blue 「青天の霹靂」
(7) at ~ °C
(8) considering (that) SV 「SVであることを考慮すると」
(9) 仮定法＋原級比較 (as ~ as)
(10) result in O 「Oの結果になる」
(11) 義務倒置
(12) find OC
(13) every other line 「一行あけで」。every other day 「1日おきに」から予想できる。
(14) you have a point there 「一理ある」
(15) I have seen worse 「もっと悪い状況を見たことが以前ある（＝今回が最悪の事態ってわけではないよ）」。
慰めていると解釈すれば妥当。

2

(1)D

(2)脳力を上げてくれるはずだからといって嫌いなことでもする，なんてことはだめだ。

(3)So do what you like 「だから好きなことをやりなさい」

(4)3

(5)4

【解説】

(1)because の理由は do things にかけて「～だから，する」と解釈。ここを中核に置いてから，全体をやや意識っぽくまとめると綺麗になる。

(4)「switching your attention from one thing to another ↔ go (B)」の対比に気がつけば go deep 「深掘りする」が選べる。

(5)shortly は shortly after = soon after に見られるように，「短期間」という意味ではなくて，「すぐに」という意味なので×。

3

(1)illiteracy / illiterate

(2) (A)7 (B)2 (C)5

(3)卓越した読解能力が必ず成功を約束するわけではないが，それを持たないと世の中で成功を収めるのは難しいという事実。

(4)3

(5)一層複雑化するこの社会において，文字情報に囲まれながらうまく対処できることが今までにないほどに期待されているということ。

【解説】

(1)名詞＋名詞の複合名詞として illiteracy level，形容詞＋名詞で illiterate level のいずれかを答える。いずれも実際に存在する表現である。

(4)if anything 「どちらかといえば」が意味上妥当。